

令和7年1月 マーケット・トレンド・レポート

国際情勢

トランプ氏のアメリカ大統領就任: トランプ氏が再びアメリカ大統領に就任し、2月7日に石破首相との首脳会談が行われました。会談では、日米関係の強化や対米投資の拡大が話し合われました。トランプ氏は「アメリカ・ファースト」を掲げ、カナダ、メキシコ、中国、日本に対して関税を引き上げる方針を示しました。特に鉄鋼やアルミニウムに対する25%の関税は、日本の輸出業者に大きな影響を与える可能性があります。イスラエルとハマスの停戦: イスラエルとハマスは1月15日に42日間のガザ停戦に合意しましたが、2月15日までに人質全員が解放されなければ停戦が破棄される可能性があります。停戦の維持が注目されていますが、ハマスの非武装化を目指す交渉が進行中です。ロシアのウクライナ侵攻: ロシアのウクライナ侵攻が3年目に突入し、トランプ氏は当初1日で終わらせると発言していましたが、現在は6ヶ月を見込んでいます。トランプ氏の交渉力に期待が寄せられていますが、ウクライナを除いた米ロ協議が行われるなど、複雑な状況が続いています。

経済・市場動向

葉物野菜の価格高騰: キャベツなどの葉物野菜の価格が高騰しており、カット野菜の値上げや輸入品への切り替えが進んでいます。食品の値上げは1656品目に及び、原材料費、物流費、人件費の上昇が要因です。特にキャベツは平年の2.6倍の価格となっており、家庭や飲食店に大きな影響を与えています。

天候

強烈寒波の影響: 1月10日頃から日本海側で強烈寒波が発生し、2月8日頃からは日本列島全体で最強寒波が襲来しました。物流に影響が出ており、青果物の生育にも影響が予想されます。特に日本海側では大雪が続き、交通機関の乱れや物流の遅延が発生しています。

小売業

全国スーパー売上高の増加: 2024年の全国スーパー売上高は前年比2.7%増で、5年連続で前年実績を上回りました。特に食料品の売上が4.4%増加し、農産物が5.9%増と目立ちました。物価高が顕著に進んでおり、消費者の購買行動に影響を与えています。

輸出

農林水産物の輸出増加: 2024年の農林水産物の輸出が過去最高を更新し、前年比3.7%増の1兆5073億円となりました。ホタテや牛肉、調味料などが好調で、特に日本食への関心が高まっています。

観光

訪日外国人数の増加: 2024 年の訪日外国人数が 3686 万人を突破し、過去最多を記録しました。ANA は中国発の便の乗客に国内線乗り継ぎ料金を無料化し、地方の国内線にも収益を広げる考えです。

社会問題

中居さんのトラブル: 中居さんのトラブルがフジテレビ問題に発展し、スポンサー離れが顕著です。10 時間を超える記者会見が行われ、コンプライアンス対応の重要性が再認識されました。

スポーツ

イチロー氏の野球殿堂入り: イチロー氏が米国でも野球殿堂入りを果たし、日本人選手として初の快挙となりました。佐々木朗希投手がドジャースに入団し、大谷翔平選手の二刀流も話題です。

* 1 月は政治・経済・天候・社会問題など多岐に渡るトピックが注目されました。